



様式第10号（第14条関係）

令和5年 6月 9日

持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井 伸治 様

住 所 倉吉市生田718-7

団体名 ガールスカウト鳥取県第4団

代表者職・氏名 団委員長 水野 聖子

年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1 寄附金受入額 令和4年度合計 金8,000円

2 添付書類

- (1) 寄附金活用実績報告書<様式第10号の2>
- (2) 寄附金活用収支決算書<様式第10号の3>
- (3) その他参考資料

令和4年度寄附金活用実績報告書

事業名	倉吉からランドセルを送るプロジェクト
実施期間	令和4年6月23日～令和5年3月31日
<p>事業内容</p> <p>※対象者の範囲や人数、実施方法等を具体的に記入。</p>	<p>令和4年6月～令和5年3月 対象者：会員が在籍する倉吉市内小学校、中学校 内容：ランドセルプロジェクトの趣旨説明をし、使用済みのランドセルの寄付を募った。</p> <p>令和4年6月～令和5年3月 場所：倉吉市成徳コミュニティセンター及び会員自宅 対象者：ガールスカウト会員 7人 内容：販売用クラフトを作成した。</p> <p>令和4年11月 場所：倉吉市 伯耆しあわせの郷 対象者：くらよし国際交流フェスティバル参加の倉吉市民 内容：ランドセルプロジェクトのPR及びクラフトの販売をした。</p> <p>令和5年1月 場所：倉吉市余戸谷町 スカウトハウス 対象者：ガールスカウト鳥取県第4団の会員 6人 内容：ランドセル12個分の海外輸送費の確保を確認した。 ランドセルに手紙を入れて清拭し、段ボールに箱詰め、宅配便により「ジョイセフ」へ送り出した。 インターネットよりジョイセフへ海外輸送費を納入した。 会員は、寄付者にランドセル発送を報告する手紙を送った。</p>
事業実施の成果・効果(見込み)	<p>○日本の子どもにとっては、物を大切に長く使うことや自分にできる国際貢献の実現の場になった。</p> <p>○クラフト購入により資金づくりに協力した市民も、SDGsの意識が高まった。</p> <p>○ランドセルを受け取ったアフガニスタンの子どもが学校に通うと、識字率が上がり、職業選択が広がり将来の母子保健向上にもつながる。</p>

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

様式第10号の3（第14条関係）

令和4年度寄附金活用収支決算書

【収入】

区 分	金額（円）	内 訳
支援寄附金	8,000円	第1回交付分
自己資金	19,947円	
収入 計	27,947円	

【支出】

区 分	金額（円）	内 訳
委託料	21,600円	ランドセル海外輸送料
〃	3,597円	ランドセル国内輸送料
印刷製本費	250円	コピー代
消耗品費	2,380円	クラフト材料代
通信運搬費	120円	切手代
支出 計	27,947円	

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。